

富士市文化振興基金



「文化振興基金」をご存じですか？
 この制度は、一言で言うと市民の文化活動を応援し、個性的で魅力的なまちづくりを進めていこうというものです。
 今回は、昨年度市政モニターの木伏雅世さん^{きぶせ}にお願いし、この基金のあらましについて小長谷文化振興課長からレポートしていただきました。

大きく育て文化の樹

富士市にふさわしい文化を育てるために

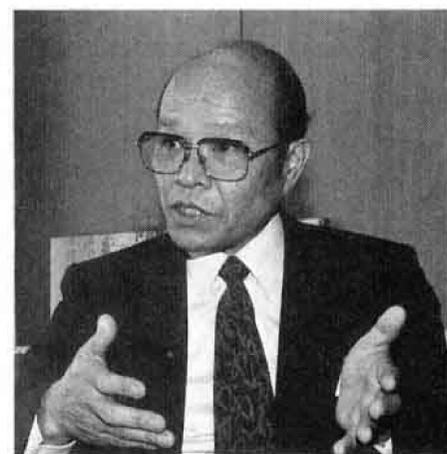
木伏 こんにちは、私は昨年度市政モニターを務めさせていただいた木伏雅世と申します。今日は最近耳にした『富士市文化振興基金』について教えていただきたいと思えます。よろしくお願ひします。
 小長谷 こちらこそよろしくお願ひします。



木伏 早速ですが、この基金の一番のねらいは何でしょう？
 小長谷 「物から心へ」とか「地方の時代」と言われて久しくなりますが、これからは、その街に根ざした市民文化の時代であると言えます。市民が手づくりの文化活動を通じて富士市にふさわしいまちづくりを進めていく……。それを長期的に安定した財源を使って応援していくために設けられた制度がこの『文化振興基金』なんです。

目標積立額は平成八年をめどに十億円

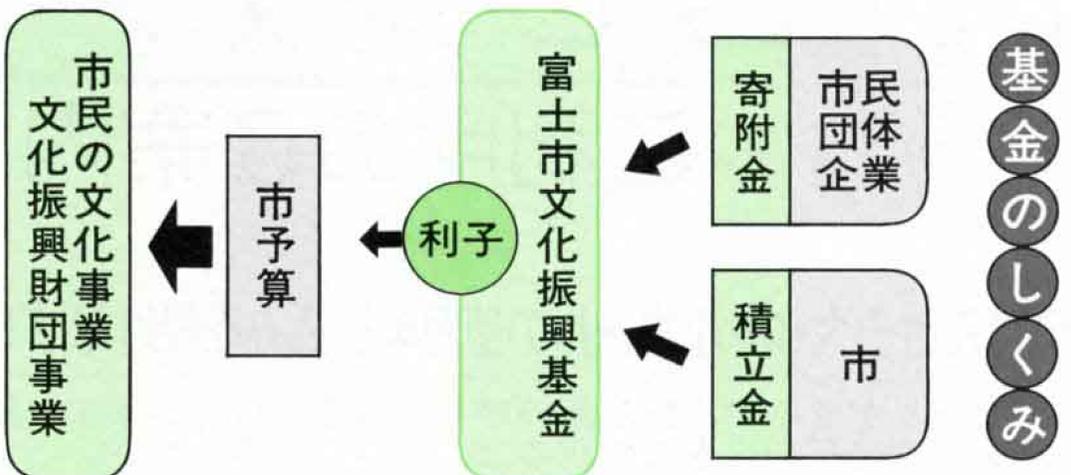
木伏 この基金制度の仕組みは？
 小長谷 この基金の財源は、市民や文化団体、企業の皆さんの寄附金と市の積立金で賄います。集まったお金は市でお預かりし、安全確実な方法で運用します。そこで生まれた利子を一度市の予算に組み入れ、市民の皆さんの文化事業などに支出していきます。
 木伏 この基金の運営にはどのくらいのお金が必要なんですか？
 小長谷 はい、実は目標額を十億円に設定してありまして、このうち、市の積立金が九億円で、平成二年度から毎年一億円を積み立てています。残りの一億円については、市民の皆さんや団体・企業の寄附金を充てる計画です。
 木伏 今どのくらいのお金が？
 小長谷 現在市の積立金が約三億二千万円。皆さんからの寄附金が約二百八十万円です。



文化振興課長
 小長谷秀夫



「星空のコンサート」にも基金が使われました(昨年10月)



広く市民の皆さんに受けとめていただき大きな樹に育てたい

木伏 市民の皆さんからの寄附金が少ないように思いますが？

小長谷 はい、一つには本格的な募金を始めたのが今年度からということと、考え方として、一個人一団体から大きな寄附をいただくことより、金額は問わずに広く市民の皆さんに受けとめていただき、ご協力願ひ、この基金を根の張った市民文化の大きな樹に育てていきたいということがあります。

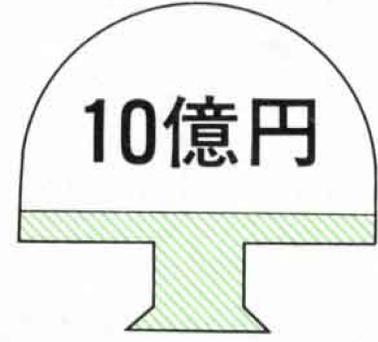
木伏 皆さんにもっと関心をもっていたらいいですね。

小長谷 はい、すでに文化団体が催物会場等で自主的に募金活動を行い、数千人の皆さんの協力をいただいています。小学生が十円を寄附してくれることもありますよ。

木伏 個人での寄附って二の足を踏みますが、コンサート会場や催事場での寄附なら雰囲気もいいし抵抗ありませんよね。

小長谷 ええ、そうですね。また文化振興課では常時受け付けていますので、よろしくご協力をお願いいたします。

積立目標額



現在までの積立額



今年度だけで十数団体から寄附金が

市民参加の芸術文化事業や文化財の保護を支援します

木伏 ところで、具体的にはどのような活動に使われるのですか？

小長谷 基金が十億円でも、活用するのはその利子ですから、効率よく文化の芽を育てていかなければなりません。そこで対象は：①芸術文化活動 ②文化財保護に限りません。

芸術文化活動では、音楽・演劇・文学・美術などの分野で、市民が

富士市を全国へ情報発信する事業も計画

参加する創造的でオリジナルな事業を対象とします。また文化会館を運営する文化振興財団の事業については、一流芸術の市民への提供という観点で対象とします。

文化財保護では、富士市に古くから伝わる民俗芸能の保護や、伝統工芸の伝承の支援などを、年度ごとに重点を設け支援します。

木伏 ところで、今までにこの基金が使われた事例はありますか？

小長谷 昨年十月に中央公園で行われた『星空のコンサート』ですね。これは、市民の皆さんへ発表の場の提供と、広場や街角への文化の味つけを目的とした事業です。それと現在、若手作曲家として著名な三枝成彰氏に富士山をイメージした曲を依頼してあります。内容や形式は現在構想中ですが、市民が参加できるもので、富士市

基金の活用で个性的で魅力的なまちづくり

ただでなく、全国で演奏されるような曲にしたい。富士市から全国への芸術文化の発信という画期的な事業になると思いますよ。

木伏 よく富士市は文化が低いと言われますが…？

小長谷 市内には各地区に公民館があり、学習を通じて文化活動に参加している市民の層は非常に厚いんです。そこで基金を効果的に使い、発表の機会を提供すれば市民の文化活動に勢いと幅がで、个性的で魅力的な文化都市が実現するのではと期待しています。

木伏 そうですね。すばらしい基金の運用をお願いします。きょうはどうもありがとうございます。

小長谷 ありがとうございます。



平成3年度市政モニター
木伏雅世さん

これからは、自分たちの手づくり文化の時代だと痛感しました。三枝成彰さんの曲も来年1月に完成とのこと。今から楽しみです。

富士市文化振興基金

文化振興課へ
内線二七二三

寄附金の申し込み方法の問い合わせは…

問い合わせ